

1. 件名:「JMTR二次冷却系統の冷却塔倒壊に係る対応について」に関する面談

2. 日時:令和2年5月19日(火)11時30分～12時15分

3. 場所:原子力規制庁 2階会議スペース(TV 会議)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設等監視部門

熊谷統括監視指導官、栗崎企画調査官、木村主任監視指導官、

福吉主任監視指導官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

大洗研究所環境技術開発センター 材料試験炉部 次長 他3名

5. 要旨

(1)国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(以下「JAEA」という。)に対し、令和元年12月20日付けで原子力規制委員会に提出のあった「JMTR(材料試験炉)二次系冷却系統の冷却塔倒壊について(第2報)」(以下「報告書」という。)を受けて、以下の水平展開に係る対応について確認した。

・JAEA各拠点施設における長期停止に伴う安全上重要な設備の点検計画の見直しについて、設備の運転状況や部品の劣化モード等に応じた点検の必要性について実施することとしているか。

(2)原子力機構から、継続的に安全性の向上に資するよう活動することとしている旨回答された。

6. 配付資料

なし